

参考資料 4

フェリムゾンの野生ハナバチ類に係る公表文献検索結果

フェリムゾンの野生ハナバチ類への毒性に関して、再評価における公表文献の提出について(令和 3 年 10 月 1 日付け 3 消安第 3460 号農林水産省消費・安全局長通知)に基づき、申請者から公表文献の収集結果報告書が提出された。

提出された報告書に基づき確認したところ、野生ハナバチ類登録基準設定に利用可能な文献は該当しなかった。

有効成分名：フェリムゾン

データベース名：Web of Science (Core Collection)、MEDLINE、KCI-Korean Journal Database、Russian Science Citation Index、SciELO Citation Index、J-STAGE

検索対象期間：2007 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日

検索ワード：フェリムゾンの公表文献報告書参照

(https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/saihyoka/attach/pdf/saihyouka_ha-3.pdf)

文献 検索	「生活環境動植物及び家畜に対する毒性に関する分野」に該当する文 献数	34	
↓ 適合性評価第 1 段階 【表題と概要に基づく適合性の有無の評価】 明らかに目的としない文献の除外			
適合性評価 第 1 段階 結果	「適合性なし」以外の文献数	0	
↓ 適合性評価第 2 段階 【全文に基づく適合性の有無の評価】 評価の目的と適合しない文献の除外			
適合性評価 第 2 段階 結果	「適合性あり」の文献数	0	
↓ 【適合性の分類】 分類基準を設定して全文をレビューし、評価目的への適合性を a、b、c の 3 つの 区分に分類 区分 a：基準設定に利用可能と判断される文献 区分 b：基準設定の際に補足データとして利用可能と判断される文献 区分 c：a 又は b に分類されない文献			
適合性の 分類結果	「区分 a」及び「区分 b」に分類された文献数	a	b
		0	0
↓ 試験生物として野生ハナバチ類（wild bee、Apis cerana japonica、bumble bee 等）を用い ているかどうか			
野生ハナバチ類登録基準設定に利用できる文献数		a	b
		0	0